

患者ID:@PATIENTID

2025.3.6作成

@PATIENTNAME 様 膀胱化療GC+ニボルマブ

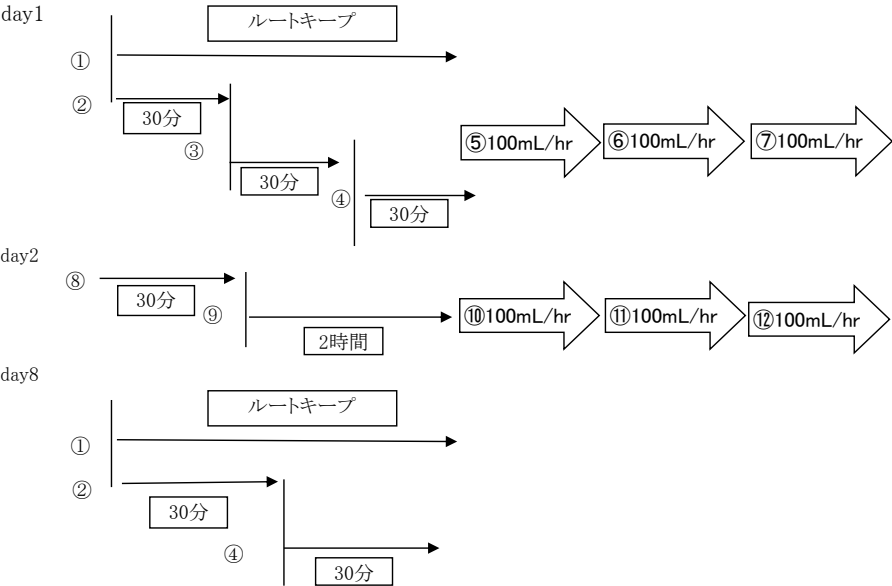
指示者	@USERNAME
コース数	

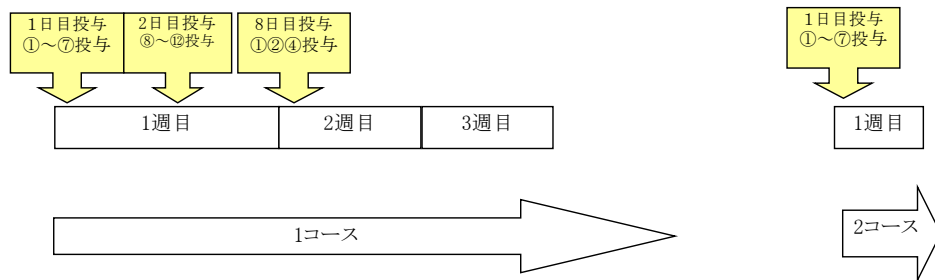
身長	HEIGHT01_D	cm
体重	HEIGHT01_L	kg
体表面積	#VALUE!	m ² (DuBoisの式)

実施印

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	day1	day2	day8
①	5%糖液250mL	ルートキープ	点滴			
②	グラニセトロン3mg 1パップ デカドロン3.3mg 1A	30分	点滴			
③	生食100mL オプジーボ360mg ()mg/body	30分	点滴			
④	生理食塩水100mL ゲムシタピン1000mg/m ² ()mg/body 最小単位10mg #VALUE! 計算値	30分	点滴			
⑤	VeenD500mL	100mL/hr	点滴			
⑥	ソルデム500mL	100mL/hr	点滴			
⑦	VeenD500mL	100mL/hr	点滴			
⑧	パロノセトロン1V+生理食塩水 100mL デカドロン3.3mg3A	30分	点滴			
⑨	生理食塩水250mL ランダ 70mg/m ² ()mg/body 最小単位5mg #VALUE! 計算値	2時間	点滴			
⑩	ソルデム500mL	100mL/hr	点滴			
⑪	VeenD500mL	100mL/hr	点滴			
⑫	ソルデム500mL	100mL/hr	点滴			

投与手順





注意

間質性肺炎(1.5%)に注意、ゲムシタピンには皮疹が10%程度あり。
 day8においてはWBC2000/ μ L以下、血小板7万/ μ L以下が休薬基準となる。
 吐き気が強いときは、ホスアプレピタント追加を考慮。またはプリンペラン注投与。